法政大学出版局◎新刊のご案内

2018年6月11日

① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。 希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。

委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させて頂きますのでご了承下さい。 ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸甚です。

(3)

小局ホームページより、**「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。**併せてご利用下さい。



帖合・番線

部数

法政大学出版局 **2018年7月下旬配本** 定価3672円(本体3400円+税)

四六判上製・318頁 《サピエンティア54》

デボラ・ヘルマン 著/池田 喬、堀田 義太郎 訳

差別はいつ悪質になるのか

ISBN978-4-588-60354-9 C0330

例えば、反則やハラスメントが「悪質」な行為や言動になることを考えてみよう。 そこには、人を貶めること、そして 「差別」がある。私たちは差別という言葉を用いて本当のところ何をしているのか。その悪質さの根拠を問う。男女 差別、雇用差別、人種差別などに関わる具体的な事例の分析は、読者に身近な問題を考えるヒントになるだろう。 【社会科学·法哲学】 哲学的差別論の必読書。

☆関連書:ヨプケ『ヴェール論争』、ヌスバウム『正義のフロンティア』(いずれも小局刊)。

帖合・番線

部数

法政大学出版局 **2018年7月25日配本** 定価7560円(本体7000円+税) リヒャルト・ワーグナー 著/三光 長治 監訳/池上 純一、松原 良輔、山崎 太郎 訳 四六判上製・548頁

ベートーヴェン

ISBN978-4-588-41033-8 C1073

一八七○年の生誕百年祭を機に書かれた「ベートーヴェン」をはじめ、この〈奇跡の巨匠〉をめぐって記された7編 の論考に加え、神話劇への思考実験「ヴィーベルンゲン」、「フランツ・リストの交響詩について」、演劇論「オペラ の使命について」「俳優と歌手について」を集成。ワーグナーをドイツ・ロマン主義思想史のうちに位置づける巻末 解説、池上純一「美を超えて目覚めるもの」を付す。 【音楽·演劇·芸術】

☆関連書:既刊『友人たちへの伝言』(2012年小局刊)と対になる、ワーグナー芸術評論の代表作です。



部数

法政大学出版局 **2018年7月重版出来** 定価5400円(本体5000円+税) ウルリヒ・ベック 著/東 廉、伊藤 美登里 訳

四六判上製・502頁

《叢書・ウニベルシタス609》

危険社会 新い近代への道

ISBN978-4-588-00609-8 C1336

チェルノブイリ原発事故、ダイオキシン・・・、致命的な環境破壊を増殖させる社会のメカニズムを分析。エコロジー 運動の展開にも多大に貢献した欧米でのベストセラー。

【社会】

1

☆関連書:ベック『世界リスク社会』、『世界内政のニュース』(いずれも小局刊)。



部数

法政大学出版局 **2018年7月重版出来** 定価4104円(本体3800円+税) アーヴィング・ゴッフマン 著/浅野 敏夫 訳

四六判上製・342頁

《叢書・ウニベルシタス198》

儀礼としての相互行為〈新裝版〉対面行動の社会学

ISBN978-4-588-09951-9 C1336

E-mail:

人と人との対面的状況における行為のパターンを詳細に分析・体系化し、相互行為の場における儀礼的要素を抽 出しつつ、その社会的機能を究明する。デュルケームの影響の下に独自のコミュニケーション研究を行ない、フィー ルド・ワークに基づく日常生活の微視的分析をもとに、社会的存在としての人間の行動原理を儀礼(習慣)の観点 から基礎づけたゴッフマン社会学の主著。 【社会】

☆関連書:

担当ジャンル: *配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。

*宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。

*今後、新刊内容のデータ等を e メールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。

ご担当者様 氏名:

〒 102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 Fax. 03-5214-5542 E-mail: sales@h-up.com URL: http://www.h-up.com/

] TEL:[